

§ 2 気管支ぜん息予防対策事業

表306 アレルギー素因保有者保健指導実施状況

乳幼児期における気管支ぜん息の発症を可能な限り予防するため、各区役所保健福祉センターでの乳幼児健診の際にアレルギー素因保有者を選別し、その者に対してアレルギー相談を受けられるように指導している。

アレルギー相談は各区役所保健福祉センターで開設され、健康診断、保健指導、栄養指導、血液検査等を行っている。

	アレルギー素因保有状況											
	3か月児健診				1歳6か月児健診				3歳児健診			
	健診数	A	B	C	健診数	A	B	C	健診数	A	B	C
総数	10,706	812	6,491	3,403	9,819	911	5,642	3,266	8,971	500	5,819	2,652
川崎	1,274	103	764	407	1,250	144	692	414	1,207	70	785	352
幸	1,187	81	708	398	1,114	93	645	376	982	51	636	295
中原	1,973	162	1,189	622	1,791	177	1,041	573	1,544	64	1,045	435
高津	1,799	168	1,063	568	1,542	162	881	499	1,428	62	950	416
宮前	1,762	114	1,090	558	1,638	141	953	544	1,489	111	932	446
多摩	1,541	108	947	486	1,372	133	763	476	1,209	58	769	382
麻生	1,170	76	730	364	1,112	61	667	384	1,112	84	702	326

注) A～風邪ひきやすく、ぜーぜーしたり、くり返して、しっしんができる乳幼児。

B～本人及び兄弟、両親、祖父母の中で、ぜん息・アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎・じんましんにかかった人がいる乳幼児。

C～A・B両項目に該当するもの。

資料：環境保健課

表307 アレルギー相談血液検査実施状況（年齢別検査結果）

	総数											0歳児											1歳以上										
	実 数	総 I g E	RAST								好 酸 球	実 数	総 I g E	RAST								好 酸 球	実 数	総 I g E	RAST								好 酸 球
			ダ ニ	ハ ウ ス ダ ス ト	牛 乳	卵 白	小 麦	大 豆	卵 黄	オ ボ ム コ イ ド				ダ ニ	ハ ウ ス ダ ス ト	牛 乳	卵 白	小 麦	大 豆	卵 黄	オ ボ ム コ イ ド				ダ ニ	ハ ウ ス ダ ス ト	牛 乳	卵 白	小 麦	大 豆	卵 黄	オ ボ ム コ イ ド	
			基準値 超	91	45	6	4	17	51	7				2	12	11	17	41	19	1	-				5	23	3	1	2	3	8	50	
基準値 以下		46	20	13	44	22	34	10	9	7	74		22	6	3	30	13	22	5	4	2	33		24	14	10	14	9	12	5	5	5	41

注) 総 I g E 基準値 (指標：川崎・横浜公害保健センター)

3か月～1歳未満 30U/ml、1歳～2歳未満 70U/ml、2歳～4歳未満 100U/ml、4歳以上 150U/ml、

RAST 1 を基準値としている。

資料：環境保健課

表308 アレルギー相談・地区別実施状況

	総数	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
受診者数	292	22	53	46	47	30	68	26
実施回数	75	9	12	12	12	8	12	10

資料：環境保健課